

出雲市消防団改革の進捗状況について

1 消防操法大会について

(1) 県大会の実施方針

- ア 県大会は隔年開催とされ、全国大会に出場する単一種目での開催となる。
 イ 開催日は、毎年7月第一日曜日とし、県消防学校で実施される。

	県大会	県大会開催種目	全国大会出場種目
令和6年度	○	小型ポンプ	小型ポンプ
令和7年度	×		女性操法
令和8年度	○	ポンプ車	ポンプ車
令和9年度	×		女性操法
令和10年度	○	小型ポンプ	小型ポンプ
令和11年度	×		女性操法
令和12年度	○	ポンプ車	ポンプ車

(2) 出雲市消防団の実施方針

ア 出場隊

- ① これまでの4隊から3隊とする。

【令和6年度の出場隊】

- ・ 出雲中部方面隊（今市・大津・塩冶・古志分団）から1隊
- ・ 平田地域全体から1隊
- ・ 大社地域全体から1隊

- ② 選手は各隊において選抜し、選考大会は実施しない。

イ 県大会に向けた訓練体制

- ① 期 間：4月から県大会まで。
 ② 日 数：週3日とし概ね36日とする。
 ③ 時 間：1回の訓練時間は2時間とする。
 ④ 参加者：選手も含め1回15名とする。

ウ 訓練実施の共通認識

- ① 消防操法訓練の重要性や必要性を認識すること。
 ② 競技性に特化した過度な訓練は控えること。
 ③ 公務災害防止（けが予防）を徹底すること。

2 その他の取組み

(1) 消防団員の処遇改善

本年度から報酬を増額改定し、昨年度から個人へ直接支給とした。

(2) 消防団員の負担軽減

消防団アプリの導入によって、紙ベースによる各種報告等の提出が不要となる。本年度に試験導入しており、令和6年度から運用予定である。

(3) 補償制度の充実

マイカー共済を本年度から加入、今後も継続して更新を行う。

(昨年7月の大雨災害時、出場した消防団員の自家用車が水没し補償)

(4) 装備の充実強化

来年度から長靴貸与を計画し、災害現場での機能性及び踏み抜き防止による安全性の向上を図る。

(5) 広報活動等について

ア 大型店舗での防災イベント、産業未来博及び消防出初式におけるPR活動
(本年度は、若手の団員に参加してもらい、PR活動等を実施)

イ ケーブルテレビ番組参加

ウ 出前講座 (市内小学校の社会科授業における消防団活動紹介)

エ 各地区における防災イベント等に参加しPR及び火災予防広報等を実施
(本年度11回の実施、いずもりくん着ぐるみ6回の貸出し)



大型店舗でのPR活動



地域のイベント参加



小学校の出前講座